

笄

## 笄だより

笄小 X



校長 矢部 洋一

## きまりの意味 ~ダメなものはダメ~

まだ私が担任だった頃、休み時間の屋上遊びで、「ボール、鬼ごっこ、学年も様々混じっていて危ない！」と、子どもたちから相談がありました。その後、生活指導部で子どもたちの意見を取り入れて、学年、曜日や遊びの種類を決めて、利用することにしました。遊ぶ日は限定されたものの、トラブルは全くなくなりました。「きまりとは、こうやって決まっていくこと」を子どもたちと共に実感したことを覚えています。

集団生活では、このようにして必要なきまり(ルール)がつくられてきました。学校のきまりは、長年繰り返し発生している校内の事故や他者とのトラブル防止が中心になります。子どもたちは、毎日の授業や学校生活の中で、「暴力をしない」「他人をいじめない」「うそをつかない」「廊下を走らない」など、人の心身を傷付けないことや、けがから身を守るための心構えやきまりを学びます。教員は、学年に応じてその都度、理由や背景を説明しながら指導しますが、時に、担任が不適切な行為を指摘すると、「みんなやってる」、「私は見ていただけ」、「どうして悪いのか」と反射的に、時には冷静に抗議・質問する子もいます。また、自分でも悪いと分かっていて、行為を続ける子もいます。ご家庭では、いかがでしょうか。学校でも頭ごなしに叱ることはしませんが、危険回避、人権擁護の視点で、これまで多くの大人や周囲の友達に注意されてきた点については、説明がなくても認め、守ってほしいと感じています。「(自分なりの不満はあっても)世間では、ダメなものはダメ」なのです。もし、判断に迷う時は、担任やご家族に相談して適切な行動をとってほしいと願っています。時代に関わらず、集団生活では、生活する人の安全・安心のために、最小限のきまりが必要です。きまりの意味について、ご家庭でも話題にしていただけたらと存じます。ご理解・ご協力をお願ひいたします。

【お礼】10月の学校公開日には、2日間で、のべ795人のご来校者がありました。

また、「フェスタ笄」の準備・開催、PTA本部からの「教師の日」の「がくぶり」メッセージの送信等、日頃より学校や子どもたちの支援にご尽力いただいたことに、心より感謝申し上げます。



## お知らせ

## ○展覧会

12月4日（木）、5日（金）、6日（土）に展覧会を行います。保護者の方に鑑賞いただく時刻は4日（木）、5日（金）の14時から16時30分、6日（土）の9時から12時10分、13時30分から16時30分です。3日間とも最終受付は16時です。「子ども学芸員」（6年生）による作品紹介もあります。その他詳細は、後日「がくぶり」で配信いたします。